

## 社会インフラ テックに出展

大成ロテック



大成ロテックは、4月6日の3日間、東京・江東区の東京ビッグサイトで開催されたインフラ維持管理・老朽化対策総合展「社会インフラテック2019」にブースを出展した。写真。

同社ブースでは、施工後30分で交通開放が可能

で雨天時でも施工可能な高耐久常温合材「TRミックスアクア」と、路面にひび割れが発生しやすい低温域においても、優れた応力緩和能力を保持し、軽交通から重交通路線までのアスファルト舗装の長寿命化を実現する「リラクスファルトHT」、既存のコンクリート構造物などの表面を薄いガラス質膜で保護する高性能水性塗装システムで、表面がセラミック質であるため落書きしにくく、簡単な洗浄で汚れの除去が可能な「ワンダーコーティングシステム」等、最新の保有技術をパネルと配布資料を使い紹介した。

展示ブースには連日多くの来場者が訪れ、足を止めて熱心に説明を聞く姿が見られた。